

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマート粕屋はるまち		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 6日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 6日		～ 2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラム	集団活動で1ヶ月の予定を立て、毎月新しいレクリエーションや季節行事に関係したレクリエーションをおこなっています。長期休暇の時期は、子ども達の意見や希望を反映し工場見学、調理実習等楽しみながら学ぶ活動を取り入れております。	職員のスキルアップを目指し、今後も定期的にカンファレンスを行い、子どもの発達状況にあった療育を提供できるように努めて参ります。
2	職員同士の連携	送迎時や事業所内外での子ども達の安全を確保するために、職員の配置や職員間での声かけを密に行い、情報共有をしております。	引き続き声かけを密に行い、子ども達の安全対策をはかって参ります。
3	手作りおやつと調理実習の充実	毎週手作りおやつを子ども達と作り提供しております。長期休暇の時は調理実習でお米とぎや野菜を切ったり炒めたり食育を取り入れております。	嫌いな野菜でも、自分達で調理し皆で食べることで美味しくいただけるように工夫して参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの確保	施設の広さに限りがあるため、活動スペースに制限があり、一人ひとりが落ち着いて過ごせる環境スペースの確保が難しいことがあります。	家具の配置を工夫したり、活動ごとに最適なスペースの確保が出来るようにしていきます。施設内だけでなく野外活動の機会も増やして参ります。
2	避難訓練及びBCPの周知が出来ていない	マニュアル等は整備されているが保護者への情報提供が弱いと感じております。	お便りや父母会、個人面談の際に説明や訓練情報の配布を行いたいと思います。
3			